

第4学年 総合的な学習の時間

松阪市立松江小学校

【学習目標】

- 総合的な学習として他の教科とのつながりをとらえ、広い視野を持って課題に取り組むことができる。
- 実生活の中から問いを見つけ出し、進んで情報を集めたり整理したりすることで解決し、それらを表現することができる。
- 自分自身の姿を見つめ、なかまより良く関わろうとすることができる。



【学習を進めるにあたって】

使用教材	
教科書	社会科教科書 国語科教科書
副教材	「郷土の偉人を知る 本居宣長」(タブレット)

持ち物

総合ファイル	タブレット	社会科教科書	国語科教科書
--------	-------	--------	--------

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読んだり、疑問に思うことや大事だと思うところに印をしたり、調べたりして、予習をしてみましょう。
- 授業では、気づいたこと等をワークシートに工夫して書きましょう。
- ワークシートなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

前 期	後 期
・「郷土の偉人 本居宣長」(伝統、地域) 本居宣長の生き方や業績について学び、『古事記』の研究に人生を捧げた宣長の努力を知り、文化の発展に尽くした宣長の生き方から、これからの自分に活かしたいことを考える。 ・地域の太鼓(伝統、地域) 音楽科の「ちいきに伝わる音楽を調べよう」「歌と打楽器に合わせてえんそうしよう」に関わって、松阪市の鈴の森太鼓を演奏することを通して、松阪市の伝統や文化に誇りを持ったり、残していきたいと考えたりする。	・地域の太鼓(伝統、地域) 音楽科の「ちいきに伝わる音楽を調べよう」「歌と打楽器に合わせてえんそうしよう」に関わって、松阪市の鈴の森太鼓を演奏することを通して、松阪市の伝統や文化に誇りを持ったり、残していきたいと考えたりする。 ・社会科の「健康なくらしを守る仕事」と関連させ、ごみの処理や水、電気について調べ、自分たちにできることを考え、まとめる。

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
知識・技能	単元全体を通して、よい点や学び、成長の様子を記述で表します。	発言・発表 授業の様子 グループ活動の様子 ワークシート
思考・表現		
主体的に学習に取り組む態度		